

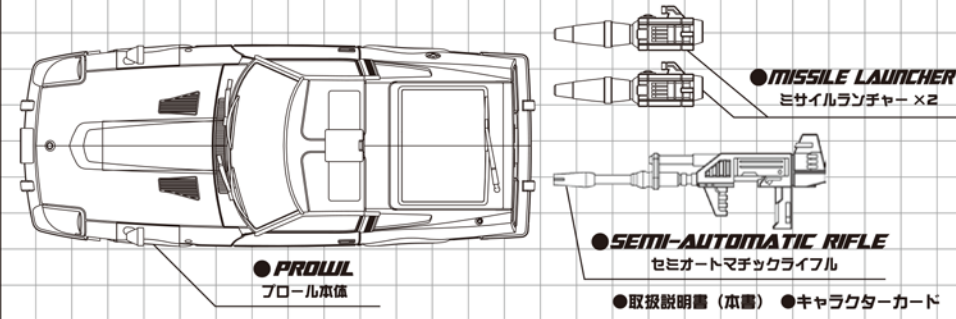
ニッサン フェアレディ 280Z-T
トランスフォーマー マスターピース
サイバトロン/戦略家 プロール

この度は、タカラトミー「トランスフォーマー マスターピース MP-17+ プロール」をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みください。また、読み終わった後は必ず保管しておいてください。

「取扱説明書」

※写真及びイラストは、商品と多少異なる場合があります。

CONTENTS セット内容



注意

●この商品は対象年齢15才以上です。小さなお子様には絶対に与えないでください。●小さな部品がありますので、誤って飲み込むなど思わぬ事故の危険がありますので小さなお子様には絶対に与えないでください。●尖っている部品があります。取り扱いには十分注意してください。●付属の武器で人をつつく、たたく等の乱暴な遊びをしないでください。●ロボットの関節などに指をはさまないようご注意ください。●ぶついたり、振り回すなどの乱暴な遊びをしないでください。●可動部のスキマには指などを入れないでください。はさまれてケガをする恐れがあります。●プラスチック袋を頭から被ったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。●不測の事故の恐れがありますので、ご使用後は3才未満のお子様の手の届かないところに保管してください。

〈使用上の注意〉○ご使用前に、取扱説明書をよくお読みください。また、読み終わった後は必ず保管しておいてください。○各パーツは無理に曲げたり、引っ張ったりしないでください。○本体を上から押し付けしないでください。本体が倒れたり、部品が外れたりする場合があります。○本体をディスプレイする時は、本体が倒れる恐れがありますので不安定な場所にディスプレイしたり、安定性の悪いポージングでディスプレイしないでください。○本体を持ち運ぶ際は取付けた部品等を持たず、本体をしっかり持って持ち運んでください。○製品の仕様上、変形の動作を行うと色が移ったり、彩色部がはがれたりする場合がありますので、予めご了承ください。○本製品を樹脂製の家具等の上に長時間置くと色が移ったり、貼り付いたりする場合があります。○包装材は開封後はすぐに捨ててください。

対象年齢15才以上

TAKARA TOMY

株式会社 タカラトミー
〒124-8511 東京都葛飾区立石 7-9-10

タカラトミーでは「子どもたちに安全で楽しいおもちゃと夢を」を第一に考えております。そのため、常に製品に対し研究、改良を行っており、お買い上げ時期によって同一製品の中にも多少異なるものや、パッケージの写真やイラストなどと異なる場合がございます。ご了承ください。製品につきましても、万全の注意を払って製造に当たっておりますが、万一お気付きの点がございましたら下記までご連絡ください。

タカラトミーグループ お客様相談室 おかけ無遠慮のお願いでございます

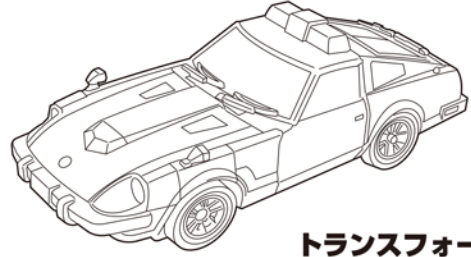
0570-041031

電話受付時間 10~17時 月曜日~金曜日(土日・祝日を除く)
http://www.takaratomy.co.jp/support/index.html

●たのしみタカラトミーの情報はインターネットで http://www.takaratomy.co.jp

ロボットモードへの変形

ビークルモード



トランスフォーム
スタート!!

01 底面から見た図
車体底面の前輪部を下に降ろします。

02 ジョイント
前輪部のジョイントを外し、左右に開きます。

03 腕部を左右に開きます。

04 上面から見た図
車体上部を上を開きます。

05 底面から見た図
車体底面のカバーを開きます。

06 頭を出します。

07 上面から見た図
頭をボンネット側まで引き起こします。

08 左右のサイドミラー一部を下に降ろします。

09 正面から見た図
左右のサイドミラー一部を可動させ、首台座下側にたたみます。

10 上面から見た図
ドア後部のジョイントを外し、左右のドアを開きます。

11 左右のドアを引き上げます。

12 底面から見た図
車体フロント部を倒します。

13 左右の腕部を動かし、肩の付け根をバンパーの後ろ側へ移動させます。

14 下から見た図
ジョイント
車体フロント部を可動させ、腹のパネルとジョイントで固定します。

15 腕部を肩のつけねから回転させます。

16 腕部を肩から下ろします。

17 カカトパーツ
図の左右のカカトパーツを上にあげます。

18 脚部中央にあるパネルを左右共に前へ引き出します。

19 上面から見た図
ジョイント
ジョイントを外し、車体後部を左右に開きます。

20 ジョイント
ジョイントを外し、車体後部側面のパーツを左右それぞれ開きます。

21 左右の車体後部側面のパーツを引き出します。

22 テール部のパネルを起こします。

23 脚部内側にあるパネルを左右共にたたみます。

24 立たせた図
サイドウィンドウを下げます。

25 ひざを伸ばします。
※ビークルモードに戻す場合は、図で示した部分のももとスネが一直線になるように、収納してください。

26 後ろから見た図
ボンネット部中央のパーツを内側に収納します。

27 ジョイント
フロントウィンドウ部を可動し、ジョイントで固定します。

28 下半身を回転させます。

29 ロボットモードの完成
変形前の状態へ戻す場合は番号を逆にたどってください。